Be Your Best Self
～「創造」のミライへ～　　2024　春号

伊奈高だより

茨城県立伊奈高等学校　http://www.ina-h.ibk.ed.jp
Tel 0297-58-6175　Fax 0297-58-9248

－　紙面から　－

1面　学校長あいさつ
行事予定
吹奏楽部からのお知らせ
2,3,4面　各学年メーセージと目標
生徒の声

～　学校長からのご挨拶　～

茨城県立伊奈高等学校長　斉藤　辰彦



保護者・関係者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご支援をいただき、誠にありがとうございます。

去る４月９日には第３８回入学式が盛大に挙行され、本校に新たな２４０名の１年生が加わりました。当日はあいにくの天候となりましたが、例年より開花の遅れた校庭の桜が、まさに満開となるなかでの開催となりました。

さて、本校は県のチャレンジプロジェクト重点校として３年目を迎えます。「グローカルにミライ探究」をテーマに、グローバルな視点とローカルな視点を相互に作用させつつ、自分の未来や地域の未来を探究する生徒の育成に取り組んでおります。

グローバルな視点を身につけるための取組みとして、１学年では留学生とともに「浅草街歩き（ブラザー＆シスタープログラム）」を実施し、２学年では東京グローバルゲートウェイでの学習を行っています。また、ローカルな視点を身につけるために、つくばみらい市役所におけるインターンシップや市内小学校での土曜みらい塾、市役所職員を本校にお招きしての講義などがあります。そして、グローカルに落とし込むための試みとして、昨年度は茨城大学での特別講義（小原規宏准教授）を初めて行いました。この特別講義は今年度拡充する予定です。このように、地域連携と高大連携事業を１つの柱として、３年間を見通したロードマップに基づき、フィールドワークを重視しながら体系的な探究学習を推し進めていきます。

さらに、今年度も茨城県教育研修センターの研究協力依頼を受けて、「自立した学習者」を育む学校作りにも引き続き取り組んでいます。これは、中央教育審議会の「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」という答申において、重要視されている「多様な子供一人一人が自立した学習者として学び続けていけるように」という点からの授業改善ということです。

「自立して探究できる生徒」とは、先行きが不透明なこの時代において、グローバルあるいはグローカルな視点で論理を構築し、周囲の人々と協働していくことのできる人材であり、いま社会から求められている人材です。ぜひ、伊奈高校での３年間で探究する方法と力を身につけ、論理力を高めて欲しいと考えています。

今後も保護者や関係者と教職員がお互いに協力しつつ、こうした子供たちの学びを盛り上げていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いします。

今年度の主な行事

4月　9日:入学式　10日:課題テスト　12～19日:個人面談
5月　11日:ＰＴＡ総会　17～22日:定期考査Ⅰ　25日:英検
6月　7日:輝緑祭(校内発表)　8日:輝緑祭(一般公開)
7月　2～5日:定期考査Ⅱ　24～26日:保護者面談
8月　5､6日:サマースクール(1､2年生希望者)
19～23日:夏季課外(希望者)
9月　2日:到達度テスト　3～10日:個人面談　28日:英検
10月　8～11日:定期考査Ⅲ　12日:ＰＴＡ研修旅行
23～25日:クラスマッチ(日程変更の可能性あり)
11月　9～12日:修学旅行　23日:保護者進路講演会
28～12月3日:定期考査Ⅳ
12月　17～20日:保護者面談
1月　8日:課題テスト　18,19日:大学入学共通テスト
25日:英検(2年生全員)
2月　5～10日:定期考査Ⅴ
3月　4日:卒業式

※予定は変更の可能性があります。

茨城県立伊奈高等学校吹奏楽部

第30回定期演奏会



2024年9月29日(土)
会場:取手市民会館　　指揮:物井麻真

未来の自分を輝かせよう　３学年



第３学年主任
井原　葉子

３年生の皆さん、進級おめでとうございます。いよいよ最後の1年です。最高学年となった今、皆さんの最大の目標は「進路実現」です。学年集会で約束したように、進路希望の実現に向けて努力を続ける人には、学年職員全員が、全力でサポートします。

そこでまず、進路目標を達成するために、次の「3つの力」を意識してください。

(1)適切な情報を集めて活用する力
(2)確かな実力(学力・作文力・話力)
(3)最後まで妥協せずに諦めない力

《目標》

1　進路希望を実現させる
① 明確で適切な進路目標を設定する
② 進路実現に必要な実力をつける
③ 受験までのスケジュールを管理する

2　社会に出る準備を整える
① 基本的な生活習慣を定着させる
② コミュニケーション能力を高める
③ 多様性を尊重する心を育てる
④ 感謝の気持ちをもって自分から行動する

皆さんには、安易に妥協することなく、「本当に行きたい場所」を目標に、進学先や就職先についてよく調べて、受験に向けた準備をしっかりしてもらいたいと思います。未来の自分をより輝かせるため、自分を甘やかすことなく、頑張ることのできる自分を信じて、やるべき事を見失わずに過ごしてください。

ところで、高校での進路活動は、皆さんが経験してきた高校入試と違い、進路希望も受験形式も多種多様であると伝えてきました。受験勉強でも、出願等の手続きでも、「いつまでに、なにを、どのようにやらなければならないか」は、同じ進学先でさえ異なります。それでもなお「受験は団体戦だ」と言われます。つまり、クラスや学年の一人一人が作り出す「前を向いて頑張っている雰囲気」が、その場にいる一人一人の支えになるのです。

卒業までには、辛いことや苦しいことも、まだまだあるでしょうが、教室の雰囲気を大切にし、伊奈高校36期生全員で、この大きな山を登りきりましょう。また、普段からみなさんを支えてくださる、ご家族への感謝の気持ちも忘れずに、ぜひ一緒に自分の未来の話をたくさんしてください。みなさんの一番の応援団です。私たち3学年職員も、全員でみなさんをサポートします。

【生徒の声】　「今年度の抱負」

私にとって高校三年生の今年は大きな節目の年です。大学進学という自らの目標を実現できるよう努力し、充実した1年にしたいと考えています。

まず、学業面では、「自分のための勉強である」という意識を常に持ち、積極的に取り組んでいきたいです。自分の目標とする大学への進学には大きな努力が必要です。自分で学習計画を立て、継続して実行し、確実に成績を伸ばしたいと思っています。

また、学校行事においては、すべてが「最後」になるので、文化祭やクラスマッチなど、クラスメイトや先生方と協力して、良い思い出になるように楽しみながら頑張りたいです。

すべての事柄において、悔いの残らないように前向きに頑張ることをここに宣言します！

3年　小椋　尚(伊奈東中)

【生徒の声】　「今年度の抱負」

今年度、伊奈高校最高学年として挑戦したいことが多くあります。今まで私は自分の意見を中途半端に表現していたように感じるので、まずはこの作文で自分の考えを明確に表現し、新しい一歩を踏み出そうと思います。

挑戦1　クラスにとって良い意見を発言する
高校最後の行事があるので、クラスの一員として前向きな発言でクラスの雰囲気を良くし、全員が悔いなく終われるように行動していきたい。

挑戦2　サッカー部のマネージャーの役割を果たす
部員一人一人と向き合いサポートし、部の目標である「県ベスト8」を達成できるように、マネージャーとして精一杯努力したい。

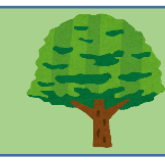
挑戦3　受験に向き合う
自分の今後の人生に大きく関わる進路決定になるので、勉強は大変だけれども、真剣に考え努力し、目標を達成したい。

この3つの挑戦によって大きく成長し、最高の1年にしたいと考えています。

3年　下重　心美(水海道西中)

「今年こそ・・・」

２学年





第２学年主任
山﨑　文士

《目標》
1　基本的な生活習慣を身につける
①　時間を守る
②　元気な挨拶
③　人の話を聞く
④　身だしなみをきちんとする
2　学びの姿勢を身につける
①　予習･復習の習慣化
②　進路を意識した授業参加
3　多様な個性を尊重する心の育成
①　他者のために自分ができることをする
②　他者の考えを受け入れる
4　学校生活を充実させる
①　学校行事等への積極的な参加
②　部活動･生徒会活動で活躍する

　2年生の皆さん、進級おめでとうございます。早いもので伊奈高生としての生活も1年が経過しました。新入生も入学し「先輩」としての自覚がでてきた生徒も増えてきました。資格取得やボランティア活動になどにも前向きな姿勢がみられます。
　昨年度、文化祭やクラスマッチなどの学校行事に加え、留学生との浅草街歩き、伊奈特別支援学校との交流（INAい～な会）などのさまざまな行事に、積極的に取り組む生徒たちの姿勢は素晴らしかったと思います。また日頃の学習や生活態度についても意識しながら行動できる生徒が増えてきたことは喜ばしいことでした。しかし、学年全体で見るとまだまだ成長してほしい点があります。言われたことは素直にやるけれども、自主的に取り組めない生徒が多いというところです。また一部には学習や学校生活に対して無気力で前向きになれない生徒も見受けられます。「今年こそ」これからの生活に期待します。
　さて、一般的に2年生は「中だるみの時期」と言われます。学校生活に慣れてきて、日々の生活が惰性で流れていく感覚に陥る生徒が多いことも事実です。しかし、この1年間は**進路実現や自己実現を達成するためのとても大切な時期**となります。将来の夢や目標を立て、地道な努力を積み上げることができれば、将来の道が切り開かれることでしょう。
　また、たった一度しかない高校時代だからこそ**『あきらめずに最後まで頑張る』『何事も全力で挑戦する』**姿勢で臨んでください。そのためには、目標や目的をしっかりと定め、積極的に情報収集し、わからないことがあったら自分から聞きに行く姿勢が大切です。そして、次は行動すること。小さな一歩でもいいから、我慢強く継続していくこと。苦しくなったら休むこと。でも途中で投げ出さないこと。少しずつ出来るようになっていく自分を褒めてあげることです。そして、日頃から自分を支えてくれる家族やお世話になっている先生方に感謝の気持ちを持つことも大切です。社会に通用する人間力を身につけ、より高い進路目標を達成するために、「今年こそ」は**『挑戦』**の一年にしてほしいと思います。
　今年は、みなさんの主体的な学びに繋がるような声かけ･仕掛けをたくさんしていきたいと思っています。【意欲の根源は感動すること･感動とは感じて動く】ということを念頭に色々と考えていきます。
　一度きりの人生です。時間だけは全ての人に平等に与えられています。目の前にある1分1秒を大切にし、後になってから「もっと･･･しておけば良かった。」と後悔することのない時間を過ごすために、一瞬一瞬に生きる情熱を燃やしていきましょう。皆さんが全力で夢を追いかけ、大きく飛躍する一年となることを心から願い、学年の先生方とともに、全力で応援していきます。

【生徒の声】「今年度の目標」

　今年の私の目標は3つある。
　1つ目は、苦手教科を克服すること。今までの私は、苦手な英語や古典の学習から目を背け、結果成績が伸びないということが多かった。今年からは苦手教科から逃げずに成績を伸ばしていきたいと思っている。
　2つ目は、やるべきことを後回しにしないこと。私は少しでも忙しくなると、本来やるべき課題や習慣を後回しにして後悔することが多かったため、今年度は時間を見つけてコツコツやるべきことをやろうと思う。
　3つ目は、良好な人間関係を築くことである。私は内向的な性格なのを理由に人とのつながりを極力避けてきたが、今年はクラス替えもあり新しい環境で人間関係を築けるように努めていきたい。
　以上の目標を達成できるように1年間気を引き締めていこうと思う。

2年　竹村　駿希　（谷和原中学校出身）

【生徒の声】「今年度の目標」

私の今年の目標は3つある。
　1つ目は生活習慣を改善することだ。早寝早起きはもちろんだが、昨年は朝ご飯を食べないで学校に行ったりと一年間を通して多かったからだ。基本的生活習慣を確立することで、規則正しい生活を送れるようにもなると思う。そのために時間を見て行動することや、もう一度自分の生活を振り返ることで、新たな気持ちで学校生活を送りたいと思う。
　2つ目は人との関わり方だ。新しいクラスになり、まだ話したことのない友達が多くいるため、発言や行動に気をつけ、一定の仲の良い友達だけでなく、自ら進んで多くの人と関わり社会性を身につけたいと思う。
　3つ目は積極的にボランティア活動や体験活動に参加することだ。将来を見据えて、様々なことに参加し取り組むことで、今のうちに何が向いていているのか、どんなことに興味があるのかを探していきたい。
　以上の目標を達成できるよう、日々努力し充実した一年間を送りたい。

中村早希　（伊奈中学校出身）

「時を守り　場を清め　礼を尽くす」　１学年



第１学年主任
青木　俊久

４月９日に入学してからおよそ1か月が経ちましたが、みなさん伊奈高校には慣れましたか？入学式の緊張した面持ちから、最近は授業でのやり取りなどを通じて、クラスの仲間とも打ち解け、廊下ではまだぎこちなさが残りますが、大きな声で挨拶してくれる生徒諸君もいます。高校生活が始まり皆さんに願うのは、毎日の生活のリズムを早く安定したものにしてほしい、ということです。あたりまえですが、朝昼晩3食食べ、睡眠をしっかり取ること。その上で朝早く起きて学校に通い、授業の準備をし、すべての授業をしっかり受ける。放課後は積極的に部活動をしたあと自宅に帰る。自宅では当日の授業の復習をし、次の日の授業の予習をするという生活のリズムを安定したものにしてほしいです。学年プラス2時間が、家庭学習の目標時間として覚えていてください。それ以前に、スマートフォンを手放して早く寝ることが優先事項かもしれませんね。

《目標》

1　基本的な生活習慣を身につける
①　整理整頓
②　時間を守る
③　人の話を聞く
④　身だしなみ(姿勢)をきちんとする
⑤　あいさつをする

2　自ら学ぶ姿勢を身につける
①　手帳を活用し、予習・復習を習慣化する
②　世の中の職業について知り、進路実現を 意識した学習態度をはぐくむ。

3　思いやりのある心を育てる
①　人のために自分ができることをする
②　感謝の気持ちをもって行動する

4　学校生活の充実
①　部活動や生徒会で活動する
②　学校行事等に積極的に参加する

さて、タイトルの「時を守り　場を清め　礼を尽くす」は、私の好きな格言の一つです。1つ目の『時を守り』は、「時間を守る」の意味です。時間を守れない人は『信頼』を失います。2つ目の『場を清め』は、「整理整頓し、掃除をしっかりする」の意味です。『場の乱れは、心の乱れ』と言われます。片付け・掃除は重要です。3つ目の『礼を尽くす』は、「挨拶をする、感謝をする、義理を重んじる」の意味です。人として一番大切な事です。特に高校生は、家族への感謝ができるようになれれば、一人前の証(あかし)と私は考えています。

さあ、始まったばかりの高校生活。やるべき事をしっかりやり、自分を大切に頑張っていってください。1学年職員全員で応援します。

【生徒の声】　「高校生活の目標」

私の高校生活の目標は、勉強と部活動でそれぞれ一つずつあります。

勉強面では、英語を特に頑張りたいと考えています。私は中学校でのテストや入試で、特に英語の結果が悪かったです。そのため、高校では英語の勉強により力を入れたいです。高校では覚える英単語数が中学校よりとても多く大変ですが、頑張りたいです。

次に部活動の目標は、先輩方のように心身ともに成長できるように頑張ることです。練習に励むことで、試合で活躍できるよう体を鍛えていきたいです。また目標の達成に向けて行動し続けることで、意思の強さも鍛え精神的に成長したいと思います。

高校では、一つ一つのことに力戦奮闘して頑張り、以上の目標を達成していきたいです。

1年　小林　蓮音（御所ケ丘中学校出身）

【生徒の声】　「高校生活の目標」

私の高校生活の目標は、「万里一空」という言葉を胸に、勉学に励みつつ充実した学校生活を送ることです。

「万里一空」という言葉は、1つの目標に向かって努力し続けるという意味があります。中学生の時、私はギリギリまで勉強を後回しにしていました。次第にテストの順位が落ち、焦って勉強を始めたので、とても辛い思いをしたことを覚えています。ですから、今から2年後の大学受験のことを真剣に考え、毎日計画的に勉強を頑張りたいです。

また、学校生活をよりよく充実したものにするために、クラスマッチや文化祭などの学校行事に積極的に参加したいです。クラスや学年全体で協力し、人との関わりを大切にしていきたいと思います。

中学校生活の3年間を振り返るとあっという間だったと感じます。高校では、1日1日を大切に過ごし、悔いの残らない高校生活を送りたいと考えています。

1年　三橋　奈々（谷田部中学校出身）